

発行 一般社団法人ワムタウン推進本部
〒359-1131 埼玉県所沢市大字久米 554 番地 2
TEL 04-2941-3640 FAX 04-2941-3641
http://www.wam-town.jp/ E-mail:koho@tl-wam.or.jp

協力 医療法人啓仁会
医療法人昭仁会
社会福祉法人栄光会

第 133 号 2022 年 / 令和 4 年 9 月 1 日 (木)

新病院の竣工を迎えて

医療法人啓仁会 豊川さくら病院（愛知県豊川市）事務長 尾上 貴志

かねてより建築中の新病院建物が無事に竣工いたしましたのでご報告いたします。約 1 年にわたる新築工事で近隣の皆さまには大変ご迷惑をおかけしましたが、工事中的事故もなく、また工期の大きな遅れもなく建物が完成しましたこと、心より安堵しております。

今回の新築移転計画は、新型コロナ禍前であった 2019 年 11 月にスタートしましたが、

その直後に新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を奮うようになりました。当院でも院内クラスターが発生するなど当初のスケジュール通りに物事は進まず、建物も感染症対策を考慮し何度も計画変更を重ねてまいりました。

このような厳しい情勢のなか、無事に建物完成まで辿り着けたのも、ひとえに皆様のご

支援とご愛顧の賜物と深く感謝いたします。

新病院オープン予定の 10 月 1 日までにいよいよ残された時間は少なくなってまいりました。現在、急ピッチで移転開院に向けた準備を進めております。9 月 23 日（金）と 24 日（土）には内覧会を開催する予定でありますので、どうぞお気軽にお越しください。多くの方にご覧いただければ幸いです。



外観（空撮）



1 階フロアは木目調で温もりが感じられるデザインです。



最上階の 4 階がリハビリテーション専用フロアです。



アピールポイントの一つである屋上庭園リハスペースです。



病棟のスタッフステーションです。



児童精神科の待合スペースです。



外観（夕方）

焼きいも会に想うこと

社会福祉法人栄光会 デイサービスセンター さいたまロイヤルの園（埼玉県さいたま市） 主任生活相談員 伊藤 茂樹

デイサービスセンターさいたまロイヤルの園の活動をご紹介します。

当デイサービスの特長のひとつとして、フロアに隣接する広い庭があります。開設当初に植えた桜の樹が16年目を迎え、3月から4月にかけて満開の桜が咲き誇ります。その庭では、日々デイサービスに通われている皆さまが日光浴や歩行訓練をする場所として有効活用し、一部のスペースでは、家庭菜園も作っています。

家庭菜園では、農家をされていたご利用者にアドバイスをいただきながら、年間を通して豊富な種類の野菜を栽培しています。収穫した野菜を「皆で美味しく食したい!」という思いから、毎年6月と10月の年2回、採れたてのじゃがいもやさつまいもの「焼きいも会」を開催しています。

2年前からスタートした行事ですが、現在にいたるまでに、さまざまな苦労がありました。天候状況により、芋の成長が思い通りにいかず収穫量が少なかったり、芋に火が通りきらず生焼けを焼き直して提供が遅れたりと

反省点を話し合い改善を重ねていきました。今では、当初3kg程だった収穫量が7kgと2倍以上に増えました。焼く時間や火の加減も経験がものをいい、生焼けの課題を解決することが出来ました。

下ごしらえはご利用者がてきばきと動いてくださり、テーブルでは、じゃがいもを囲み、手際よく作業する姿はさながら町内会のようなものでした。焼き上がりを提供させていただくと「美味しい!」とご好評の声を多数いただくことができました。皆さまと火を囲みながら会話も弾み、ゆったりとした良い時間でした。

この季節になると「もうそろそろ焼きいもの時期ね!」と覚えていて下さり、楽しみにされている方もいらっしゃるほど



準備中にお邪魔します



期待通りの収穫量です!



笑顔は美味しさの基準!



焼き上がりを待つだけです

で、デイサービスの名物行事となっています。これは、日々の介護・看護業務が主である職員が知恵を絞り、ご利用者が楽しんで参加できる行事は何かを考え続けた結果、努力が実を結んだことが実感できる行事となりました。

今もなお、新型コロナウイルスが猛威を振るっています。状況が長引くにつれて、ご利用者の心身状態にも大きな影響を与える大変

な問題です。そうした中でも法人の理念である「明るくて暖かい、家庭的な雰囲気」に満ち溢れたホーム運営」「安心、生きがい、感動づくりを目指して前進」を日々実践していくことが、ご利用者の「意欲の源」を作りADLやQOLの向上に繋がると信じています。

次の開催は10月を予定しており、さつまいもの収穫時期に合わせて準備を進めていきます。再び、ご利用者の皆さまが満面の笑みでお芋を頬張り幸せな時間が過ごせるよう努めてまいります。

世界の国民食 ～スペイン～

医療法人昭仁会 北野病院（埼玉県新座市） 管理栄養士 藤原 実貴 / 介護老人保健施設四季の里 管理栄養士 堺 充由、栄養士 佐藤 可奈子

北野病院・四季の里では、世界の国民食と称して、世界各地のお料理を提供するイベントを開催しています。今回はスペイン料理を提供しました。

にんにくを利かせたアロス・コン・アルメハス（スペイン風あさりご飯）は隠し味にお醤油を入れて日本人向けの味に仕上げました。主菜にはトルティージャ（スペイン風オムレツ）、汁物には暑い夏にぴったりのガスパチョ（冷製トマトスープ）をご用意しました。ガスパチョは夏に不足しがちなビタミン、ミネラルを効率よく取り入れられることから“飲むサラダ”とも言われています。



スペイン料理案内

スペイン料理とひとつの枠でとらえるには困難なほど多彩であり、さまざまな地方ごとに特色は違いますが、料理の基本はたっぷりのオリーブ油とにんにくを使うことで、シンプルな味付けで素材の味を生かしながら、料理としてのおいしさを引き出すのがスペイン料理の真骨頂。それは食品本来の味を利用し、旬などの季節感を大切にする日本食に通ずるものがあると感じました。

コロナの状況を改善させるために、今まででは考えられない行動制限を強いられている現状です。普段の生活のストレスを発散させるためだったり、明日への活力をチャージす



提供されたスペイン料理

るためにも、ご飯楽しみだなあと患者様や入所者様が少しでも笑顔になるような食事の提供を心掛けていきたいと思っています。

コロナになんか負けないぞ！

社会福祉法人栄光会 特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園（埼玉県坂戸市） 生活相談係主任 福田 篤志

先日、ある居宅のケアマネージャーさんから「さかどロイヤルの園の『売り』は何ですか？」と聞かれ、即答できなかったことがありました。自然が豊か？行事をたくさん行っている？少し考えて、私は「ご入居者が笑顔です」と答えました。なぜその答えが出たのか…たくさんの笑顔に接してきたからに他なりません。

6月初旬、約2年半ぶりに職員のピアノ、ギター、リコーダーによる演奏会を行いました。約40名のご入居者の前でクラシック、昭和歌謡など演奏すること十数曲、ご入居者

の方々も久しぶりの開催とあって、いつも以上の熱気と笑顔に包まれた会になりました。新型コロナウイルスの流行以来、ご家族の面会やボランティアの来園も含め余暇活動を行う機会が激減してしまいました。演奏会も以前は年に2～3回程度開いていましたが、状況は一変してしまいました。私たち演者としても大事に思っている演奏会なので、今後の活動をどうするべきか…皆様と一緒に楽しむ場が消滅してしまうのは嫌だ、という結論に至りました。

「コロナだから」を逃げ文句にせず、ご入

居者の笑顔、元気に歌う姿を見たい、そして自分たちも楽しもう！結果、今回もたくさんの笑顔に接することができました。それが施設としての『売り』になるのかどうかはわかりませんが、演奏会を通じた笑顔、普段の会話から生まれる笑顔に囲まれているからこそ出てきた言葉なのではないでしょうか。「最高の笑顔より、魅力的なものは存在しない（スヌーピーの名言）」…笑顔が笑顔を呼ぶ、笑顔の輪が広がる…こんな感染だったらうれしいですね。



久々の演奏会は終始、笑顔に包まれました



笑顔が笑顔を呼ぶ場でありますように

わんこを連れてお城巡り ～吉田城を訪ねて～

医療法人啓仁会 豊川さくら病院（愛知県豊川市） 薬局 主任 伊藤 あい子

我が家には3人の息子たちがいますが、高校生・中学生・小学生になり、手がかからなくなってきました。そこで、我が家の4人目の子供、チワワのリリーと運動不足解消を兼ねて



犬と吉田城

ねて出かけることが私の休日の楽しみとなっています。先日は、愛知県豊橋市にある吉田城址へ出かけました。

吉田城址は、豊橋市の中心に位置し、豊川（とよがわ）と朝倉川を背に豊橋公園・豊橋市美術博物館を備えたとても緑豊かなレジャースポットです。野鳥の観察をする人、犬の散歩をする人、ランニングやテニスをする人などで賑わっており市民の憩いの場となっています。

吉田城の歴史は、永正2年（1505年）に

今川氏親が牧野古白に命じて築かれたとされており、今川義元から徳川家康、酒井忠次など様々な名将が三河の要所として所有しました。かの有名な国宝姫路城を築いた池田輝政が城地の拡張や城下町の整備を行い、姫路に国替えされる前に現在のような縄張りとなりました。明治維新後、火災により城内建物が焼失してしまいましたが太平洋戦争終結後、本丸跡に「鉄櫓」（くろがねやぐら）が模倣再建されました。建物の中は、1階から順に吉田城の歴史がわかりやすく学べるようになっています。最上階からは豊橋市、豊川市の街が一望でき、のどかで清々しい風景を楽しめます。

また、『名城スタンプ』というものをご存じでしょうか。「日本の100名城と続日本の100名城に行こう」という本があるのですが、151番目に吉田城は掲載されています。今回そのスタンプ帳に初スタンプができました。来年はNHK大河ドラマ「どうする家康」が始まりますので、次回の城巡りは愛犬を連れて家康に縁の深い「岡崎城」へ行ってみたいと思います。犬を連れて城巡り、これから楽しくなりそうです。



吉田城スタンプ

就任のご挨拶

医療法人啓仁会 吉祥寺南病院（東京都武蔵野市）院長 藤井 正道



院長 藤井 正道

この度5月30日より院長を拝命いたしました、藤井正道と申します。もともとは昭和大学の形成外科医で、その後ひょんなことから九州の三次救急グループで脳神経外科を経由して整形外科で専門医を取った変わり者です。専門は肩関節ですが、前述の経緯から未だに全身の運動器・関節の手術からマイクロでの神経血管縫合や皮弁形成術まで毎日せわしなく働いています。趣味は釣りと料理です。

12年前にこの病院に着任しちょうど先日3000例目の執刀を数えました。個人的にも近くに家を買ひ、吉祥寺という地と人々に密接に関わり、思入れもどんどん深いも

のになっています。おかげで地域のための救急医療をするという自分の医療の定義がより明確なものとなりました。

しかしながら、現在吉祥寺地区の救急病院は当院のみとなりました。地域全体の救急を担う、命を預かる病院として、さらなる飛躍が当院には必要となります。折しも新型コロナウイルスの猛威や世界情勢の不安定な最中での拝命となりましたが、その上で一層の救急病院としての進化、知識・技術、何よりも患者様を想う心の向上をすべく、スタッフ一同粉骨砕身頑張っております。

クレジット決済をはじめました！！

医療法人啓仁会 石巻ロイヤル病院（宮城県石巻市） 事務部医事課 山内 貴史

少し、過去に遡ることとなりますが、平成22年に総務省より、病院の支払いに関して、『いくら金額がかかるかわからない』『まとまった金額が必要になるのに現金のみでの支払いしかできない』との意見が寄せられ、国立病院などでクレジットカードの支払いが開始されました。その後、徐々にクレジットカードでの支払いが可能となる病院が増え、平成31年3月の厚生労働省の調査（20床の病床数以上の病院）では、およそ半分の病院においてクレジットカードの支払いが可能になるほど普及してまいりました。

このような状況を踏まえ、遅ればせながら、石巻ロイヤル病院におきましても令和4年4月1日から入院費についてのみクレジットカードでの支払いが可能となりました。クレジットカード決済を進めることで、現金の準備が不要となること、まとまった

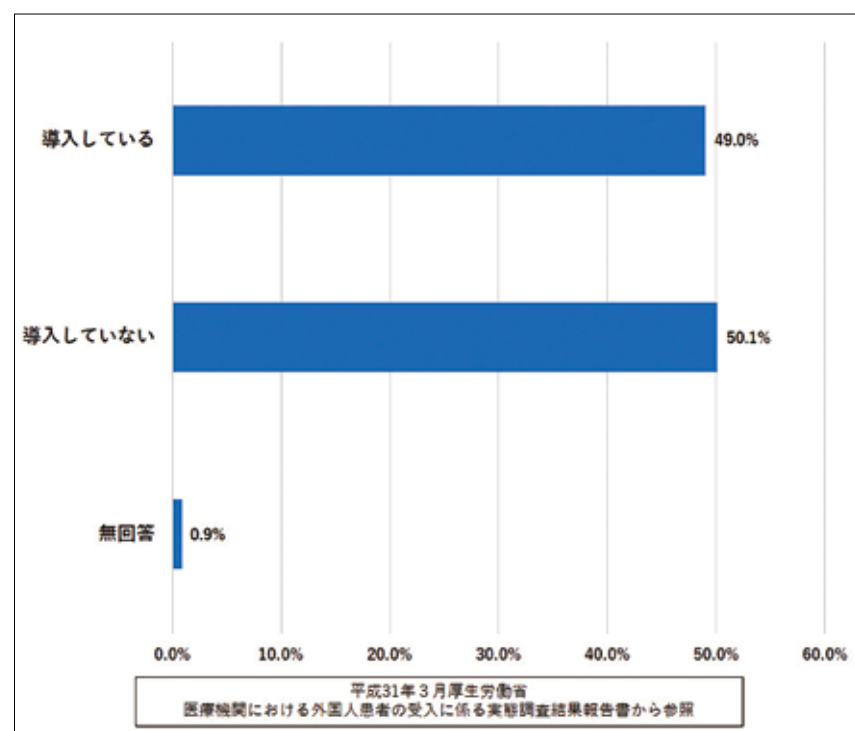
お金を持ち歩かなくても済むこと、支払い時間の短縮や現金に触れないことでコロナ感染リスクを抑える効果が高いことなど、様々な点でメリットがあると判断いたしております。

導入に際しては、厚生労働省の調査で病院対応のシェア率が高いVisa（96.8%）とMasterCard（93.7%）の2社を選択しました。

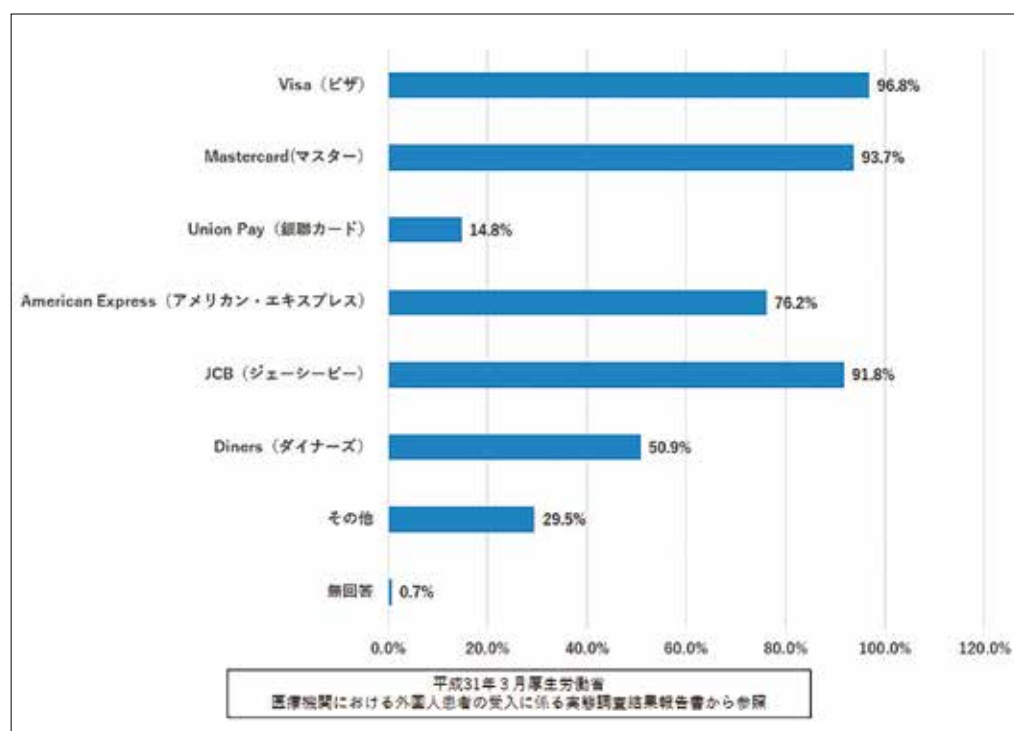
今後は、スマートフォンを利用した電子決済でのキャッシュレス化や外来診療費にも対応できるよう、時代のニーズに合わせたサービスの導入を検討してまいります。



カードリーダー



カード（クレジットカード・デビットカード）を利用した決済の導入状況



導入している対応ブランド